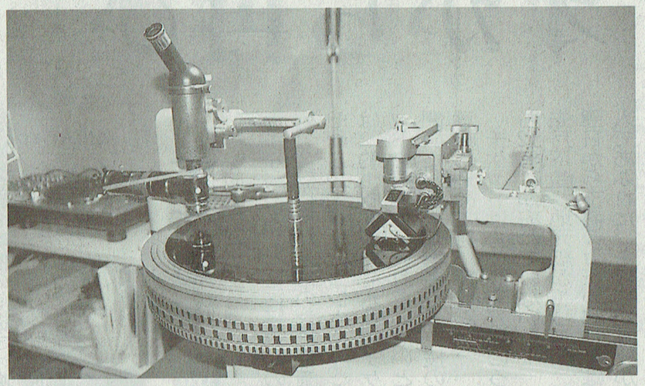
火 列島をあるく　水 働く　木 学ぶ　育つ　金 アスリート 青春スクロ

レコード人気 職人が支え

国内唯一 横浜の製造工場、生産が急増

社長「続けて良かった」



レコードに溝を彫るカッティングマシン

温かみのある音質で、レコードの人気が高まっている。横浜市鶴見区にある国内唯一のレコード盤製造工場は生産のペースを上げ、今年度の生産枚数を前年度の2割から3割増と見込む。音質を左右するような細かい作業が中心で、熟練の職人技が支えている。

静かな部屋に、レトロな音楽が流れる。職人がカッティングマシンと呼ばれる機械を使い、レコードの盤面に「音溝」を刻み込んでいく。

8月末、東洋化成の末広工場で開かれたメディア向けの見学会。今や希少なカッティングマシンは、1970年代からメンテナンスを続けながら使われているものという。職人は刻まれた溝を顕微鏡で細かくチェックしながら作業を進めていく。操作を少しでも誤るとノイズが入るため、繊細さが求められる工程だ。

「これまで生産を続けてきて良かった」と東洋化成の萩原克治社長(65)。1980年代、CDの普及で、国内のレコード生産量は大きく減少した。多くの企業がレコード産業から撤退し、東洋化成も生産中止を検討したが、愛好家や商品にこだわりを持つ従業員のために生産を続けてきた。

近年、DJの需要に加え、デジタル化の反動もあって、アナログなレコードの人気が復活。5年前から東洋化成の生産量は右肩上がりで、特にここ2年は急激に伸びているという。萩原社長は「音楽の楽しみ方が二極化し、じっくり楽しみたい時にはレコードが選ばれている」と笑顔で話す。

桑田佳祐さん(60)の最新曲「ヨシ子さん」の歌詞の中でも、「〝サブスクリプション〟まるで分かんねぇ〝ナガオカ針〟しか記憶にねぇよ」とレコード針を作る「ナガオカ」(山形県東根市)の名前が登場した。サブスクリプションとは、月額料金で音楽をダウンロードして楽しむ方式のことだ。

東洋化成とナガオカは、ターンテーブルを製造するテクニクス(大阪府門真市)と合同で4月、「レコード再発見プロジェクト」を立ち上げた。レコードの魅力をさらに知ってもらうためのイベントを仕掛けていく方針だ。ナガオカの長岡香江社長(43)は「レコードは親世代と子ども世代の共通の趣味になる。これからも文化が引き継がれていってほしい」と話す。(桜井健至)

「レコード再発見プロジェクト」が企画したトークショー。シンガー・ソングライターの土岐麻子さん(左から2人目)は「レコードを聴くことは日常の中で外せない行動になっている」と話した=いずれも横浜市鶴見区末広町1丁目

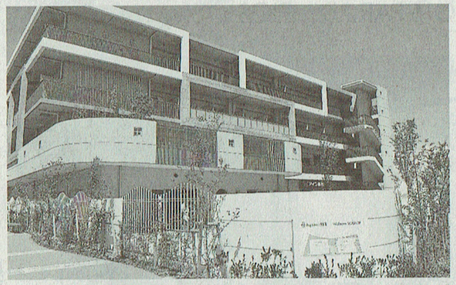
懐かしの生演奏で

音楽担当「ゴブリン」

今から約40年前、「決して、ひとりでは見ないでください」という名コピーもって、大ヒットしたホラー映画「サスペリア」。映画で音楽を担当したのが、イタリアのプログレッシブロック・バンド「ゴブリン」だ。川崎市のクラブ・ッタで今秋、サスペリア上映し、サウンドトラックをゴブリンが生演奏するという、珍しいライブが

福祉・教育の複合拠点オープン

藤沢のSST 介護施設や保育所など入居



「ウェルネススクエア」の南館＝藤沢市辻堂元町

太陽光パネルや蓄電池、省エネ設備を導入するなど、新しいまちづくりを進める「Fujisawa サスティナブル・スマートタウン」(SST、藤沢市辻堂元町)に、「医療・介護・教育・保育」の機能を持つ新たな複合型拠点「ウェルネススクエア」ができた。

ウェルネススクエアは南館と北館で構成され、1日に地上4階建ての南館がオープンした。学研グループが中心になって手がけ、併設の介護・医療・看護関連施設と連動する高齢者向け住宅(70室)やクリニック、薬局がある。そのほか定員60人の認可保育所、学童保育施設、学習塾も入っている。

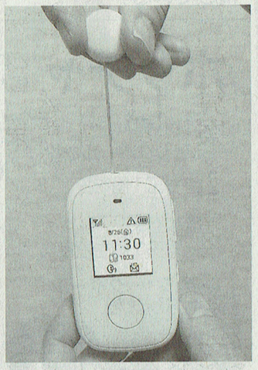
北館(地上5階建て)は来年4月にオープン予定。社会福祉法人「カメリア会」が、特別養護老人ホーム(130床)と短期入所の生活介護サービス(24床)を運営する。

パナソニックの工場跡地に、2020年までに1千世帯の3千人が暮らす街づくりを目指す藤沢SSTは現在、プロジェクトの50%まで完成。国内外からの見学者も多く、昨年は1万人以上が見学ツアーに参加したという。

8月25日に南館で開かれたオープン発表会に出席した黒岩祐治知事は「(ラグビーW杯や東京五輪・パラリンピックでは)世界中からお客様が来る。こういう街こそが、これからみんなが目指していく街なんだ、と胸を張ってアピールしていきたい」と祝辞を述べた。(小北清人)

高齢者見守りへ 携帯型通報端末

川崎市、来月導入



新たに導入される携帯型端末

独り暮らしや認知症の高齢者らの見守りを強めようと、川崎市は10月から、携帯型緊急通報システムを導入する。希望者は手のひらに収まるサイズの端末を携帯し、自宅や外出先で具合が悪くなったら運営業者に通報。必要に応じて警備員が駆けつける仕組みだ。所得に応じて利用料の一部を公費で補助し、自己負担は無料から月額2032円という。

利用者は端末に付いたひもを引っ張れば外出先でも簡単に通報できる。GPS(全地球測位システム)機能によって、利用者が行方不明になっても、システムを運営する警備会社などに家族が問い合わせれば、居場所を教えてもらえる。防水機能が付き、浴室にも持ち

腸内環境にいいコーヒー

ユニマットプレシャスはこの夏、川崎駅前の「CARAVAN café」川崎アゼリア店で、腸内環境によいとされる乳酸菌生産物質を使ったコーヒーなどの新メニューを売り出した。

同社によると、乳酸菌を加える既存の商品と異なり、菌が作った発酵代謝産物を加えた。菌そのものを加えると、胃液で死んだり、定着せずに流れ出したりする恐れがあるという。

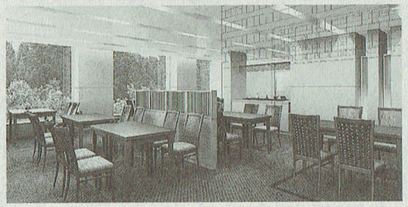
フローラコーヒー(左)などの新メニュー

メニューは中米・ニカラグアの豆を使ったフローラコーヒー(600円)をはじめ、3種のカラーフローラ・スムージー(各700円)▽アサイーフローラレアチーズケーキ(500円)▽フローラ豆乳ドレッシングのハーブチキンサラダプレート(1200円、いずれも税込み)。

日本料理店リニューアル

海老名市のオークラフロンティアホテル海老名の日本料理店「四季」が7日、リニューアルオープンする。日本庭園の景観をじっくりと楽しんでもらおうと、格子戸付きの特別個室(8人席)と間仕切りのある半個室(6人席)を新設した。車いすでの利用もできる。

ホールでは座席を10席増やし、中央に設置したすだれ風スクリーンの活用で、定員28人の個室空間としても利用できるようにした。



ホール席のイメージ図

リニューアル記念の特別メニューとして、秋の味覚をたんのうできる「松茸(まつたけ)特選会席」(1万円、税・サービス料別)と、マツタケ土瓶蒸しつきの「秋の味覚と彩鮨」(ランチのみ、2400円、同)を用意した。10月31日まで。